

平成28年度

多治見市部課別課題一覧表

※ 下線部分については、平成27年度に追加された事項

企画部企画防災課

目

次

全庁共通 P.1

企画部 P.2

秘書広報課
企画防災課
人事課
情報課

総務部 P.4

総務課
財政課
税務課

福祉部 P.5

福祉課
高齢福祉課
子ども支援課

市民健康部 P.6

保険年金課
市民課
保健センター

経済部 P.7

産業観光課
企業誘致課
陶磁器意匠研究所

環境文化部 P.8

環境課
三の倉センター
大畑センター
笠原クリーンセンター
文化スポーツ課
くらし人権課

都市計画部 P.10

都市政策課
開発指導課
市街地整備課

建設部 P.11

道路河川課
用地課
緑化公園課
建築住宅課

水道部 P.12

水道課
下水道課
浄化センター
月見センター

会計課 P.13

会計課

議会事務局 P.14

議会事務局

監査・選挙管理委員会事務局 P.15

監査・選挙管理委員会事務局

教育委員会 P.16

教育総務課
文化財保護センター
大畑・共栄調理場・洗浄センター
教育推進課
教育研究所

消防本部 P.18

消防総務課
予防警防課
通信指令課
南・北・笠原消防署

全庁共通 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） →指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
全庁共通		☆債権管理計画に基づき、収納率の向上と滞納繰越額の削減に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ■引続き「スピードと正確性」による市政運営。加えて、管理職は臨機応変な対応・行動を求める。 ■「平時の議論、有事の団結」 ■5Sの徹底 ■年度単位で計画を策定するのではなく、年度前半で決定し、後半で準備するというペースで取り組むこと ■同乗者による安全確認など、交通安全の徹底を図ること。 ■年に1度、概算要求前（学校は夏休み中）に、全庁的に2週間程度の「安全週間」を設け、市有施設の安全点検を実施すること 	

企画部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総合実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人材、市有施設） ⇒指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
秘書広報課	<ul style="list-style-type: none"> ●広報たじみの発行 ●ホームページによる情報発信 ●FM-PiPiでの市政情報放送 ●地区懇談会、パブリック・コメント手続など、市民が市政に参加する多様な機会の設定 ●市民主体の運営による市民協議会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ラジオ番組等制作費の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> □市民意識調査のオンライン回答システムの構築 ■FM-PiPiの認知度向上 ■各課が情報収集したい項目について「元氣な多治見をつくる市政アドバイザー」から情報提供していただける体制を構築 	
企画防災課	<ul style="list-style-type: none"> ●女性活躍会議の開催 ●防災行政無線ネットワーク化 ●シティプロモーション ●避難行動要支援者情報の活用 ●浸水事前防災行動計画（タイムライン）の活用 ●防災倉庫設置、資器材の配備 ●自主防災組織への防災講話の実施 ●災害危険箇所調査 ●防災事業補助金（ブロック塀除去）の利用促進 ●民間企業及び他自治体との協定締結拡大 ●児童生徒に対する防災・防火教育 ●第7次総合計画の進行管理 ●7次行革大綱の進行管理 ●8次行革大綱の策定 ●公共施設等総合管理計画 ●マイナンバーカード利用検討 	<ul style="list-style-type: none"> ☆東海環状都市地域交流連携協議会のあり方の見直し ●市有不動産を有効活用するための体制 ●市有施設の長寿命化、更新、統廃合等に関する中・長期のあり方の引き続きの検討 	<ul style="list-style-type: none"> □総合福祉センター、サンホーム滝呂、ふれあいセンター姫、かさばら福祉センターについて、特命指定でなくてもいいのではないかと検討すること。（企画防災課・福祉課） □家具転倒防止事業の推進にあたっては、消防本部の協力により進めること。また、消防団が実動する方向で進めること。 ■全建総連と締結した「災害時要援護者宅家具転倒防止事業への協力に関する協定」について27年度着実に実施すること。 ■星ヶ台保育園を広域避難所に指定すること。 ■広域避難場所の指定、防災倉庫の設置について、地域貢献の観点から、商工会議所加盟の企業、金融機関等の社有地を提供していただくよう協力要請することについて検討すること。まずは、現在の指定、設置箇所を地図にまとめること。 ■家具転倒防止講習会は、高齢者の多い地域に絞って民生委員などを活用したPRに努め、参加者の拡大を図ること。 ■移動系無線について平常時に有事の仕様に向けての使用方法等の徹底を図ること。特に技術系部署において無線を通常業務に取り入れること。 	
人事課	<ul style="list-style-type: none"> ●第4次定員適正化計画 ●人材育成基本計画 	<ul style="list-style-type: none"> ☆セラミックパーク美濃への職員派遣の検討 ★業務の正確性、スピードの更なる向上に向けた5Sの徹底 ★職員の市民対応能力の向上 ●事務職員、技術職員、嘱託員等の職員体制の見直しと専門性の確保 ●技能労務職場の職員体制の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ■公務使用している私有車の事故時に、個人の保険料等級アップの負担軽減策を検討すること。 ■年次有給休暇取得の向上 ■臨時職員・嘱託員を含めた職員の元氣回復事業への公費投入を検討すること。 ■市が障がい者雇用をする際は、一つの仕事でも複数人でシェアし複数人を雇用できるように検討すること。（人事課・福祉課） ■保育園の臨時職員の制度（8年を超えての採用制限）について、検討すること。（人事課・子ども支援課） ■庁内各分野における内部講師を養成（再構築）すること。 ■5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底すること。 ■緊張感をもって受講する研修メニューになるよう研修のあり方を見直すこと ■超過勤務の削減方策の検討 	

企画部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
情報課	<ul style="list-style-type: none"> ●基幹系業務システムの更新・運用 ●内部情報系システムの更新・運用 ●ネットワーク環境の最適化 ●情報セキュリティ対策 ●職員用パソコン等情報機器の更新・維持 	★岐阜県統合型GISの活用	■電算業務委託状況を点検し、必要な要望を行うこと。	*自治体情報セキュリティ強化対策事業の実施

総務部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人材、市有施設） ⇒指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●市有地の有効活用（売却、貸付） ●公有財産管理システムの活用 ●本庁舎の建設場所・規模・機能の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ☆普通財産の有効利用 ★庁内案内表示の見直し ★市民に分かりやすい言葉による説明 ●公有財産台帳の整備 ●施設保全情報台帳（建物カルテ）の整備 ●売却可能な資産の洗い出し及び貸付 ●市有地の維持管理費用の見直し ●市有地有効活用のための手法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> □ふるさと納税額を増やすため、返礼品の研究を行うこと。 ■市有施設への自販機設置方針について見直しの検討（全施設入札とした場合の問題点、コスト比較等） 	
財政課	<ul style="list-style-type: none"> ●中期財政計画の作成と公表 ●中期財政計画に基づく財政判断指数の公表 ●財政判断指数、財政向上指針の見直し ●使用料、手数料、負担金の見直し ●減免団体、減免割合の見直し ●補助金、交付金の見直し ●収納方法の多様化 ●徴収事務の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ☆地方公会計改革支援業務委託の内容の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ■「公共建築物価適正化委員会」を設置し、適正な価格の基準づくりについて検討（施設の種類ごとの平米単価等の基準） ■人件費を加えた事業費について検討 	<ul style="list-style-type: none"> *平成29年4月1日の使用料等の見直し時に消費増税を反映させること *資金の調達に関する検討
税務課			<ul style="list-style-type: none"> ■収納率の向上 	

福祉部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総合実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人材、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ●地域生活支援拠点等の整備 ●障がい者グループホーム設置に対する補助金交付 ●基幹相談支援センターの設置 ●障がい者就労施設等からの調達推進 ●地域福祉活動団体への支援 ●バリアフリー展の開催、バリアフリー適合証の普及 	<p>⇨かさほら福祉センター ⇨総合福祉センター</p>	<p>□総合福祉センター、サンホーム滝呂、ふれあいセンター姫、かさほら福祉センターについて、特命指定でなくてもいいのではないかと検討すること。（企画防災課・福祉課）</p> <p>■市が障がい者雇用をする際は、一つの仕事を複数人でシェアし複数人を雇用できるように検討すること。（福祉課・人事課）</p> <p>■市工業団地等への進出企業における障がい者の就労について経済部と福祉部で連携して取り組むこと。（産業観光課・企業誘致課・福祉課）</p> <p>■市内企業における授産品活用促進のため、経済部と福祉部で連携して取り組むこと。（福祉課、産業観光課）</p>	<p>*地域福祉協議会への事業費支援に関する検討</p>
高齢福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ●介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)や包括的支援事業等の地域支援事業を推進 ●地域包括ケアの拠点として地域包括支援センターの増設 ●高齢者世帯の見守り強化 ●成年後見制度の利用促進 ●事業者と協力して高齢者の就業機会を確保 	<p>☆健康器具の購入の縮減 ☆在宅老所のあり方と支援制度の検討 ☆地域支え合い体制づくり事業の推進体制や支援のあり方の見直し ⇨サンホーム滝呂 ⇨ふれあいセンター姫</p>	<p>■地域力向上事業の他地区での展開としては、笠原が考えられる。この活動を継続させるための財政支援のあり方について検討すること。</p> <p>■元気な高齢者が他の高齢者を助けるようなシステムづくりについて、老人クラブに提案すること。</p>	<p>*介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）の導入 *地域包括支援センターの増設 *孤立死ゼロ／虐待死ゼロネットワークの拡充</p>
子ども支援課	<ul style="list-style-type: none"> ●特別保育の実施 ●幼保のあり方を検討 ●私立幼稚園就園奨励事業補助金の交付 ●愛児幼稚園・精華小学校附属幼稚園の統合 ●老朽化した5つの保育園の整備計画の策定 ●駅北庁舎3階フロアを拠点とした子育て支援事業の実施 ●地域子育て支援拠点事業の実施 ●幼稚園・保育園事業の実施 ●児童館・児童センター事業の実施 ●親教育プログラム（Nobody's Perfect）の実施 ●親子ふれあい講座（ベビープログラム、親子ふれあい教室）の実施 ●ファミリー・サポート・センター事業の実施 ●子どもの貧困対策の推進 ●老朽化した児童館の整備計画の策定 ●発達支援センター整備方針の策定 ●男性の育児・家事力向上の講座の実施 	<p>☆市立幼稚園・保育園の設置・運営のあり方の検討 ☆代替用臨時職員雇用対策事業補助・職員待遇改善事業費補助の補助額の見直し ☆保健センター・子ども支援課の事業の連携・整理 ●発達支援センターなかよし・ひまわりの今後の整備方針</p> <p>●市立幼稚園・保育園の設置・運営のあり方の検討 ⇨発達支援センターひまわり ⇨発達支援センターなかよし</p> <p>⇨池田保育園 ⇨旭ヶ丘保育園 ⇨坂上児童館 ⇨中央児童館 ⇨本土児童館 ⇨大原児童館 ⇨共栄児童館 ⇨笠原児童館</p> <p>⇨脇之島児童センター ⇨旭ヶ丘児童センター ⇨根本児童センター ⇨太平児童センター ⇨滝呂児童センター ⇨南姫児童センター ⇨母子・父子福祉センター</p>	<p>□調理場整備においては、オール電化、維持修繕しやすい配管など効率的な運営環境を整備すること。（教育総務課・子ども支援課）</p> <p>■28年度の操法大会で、星ヶ台保育園を控室などとして利用できるよう調整すること。また、星ヶ台競技場トラックフィールドを模擬店の会場とするよう検討すること。操法大会は消防通が見るものではなく、市民に見せるものであることに留意すること。（消防総務課・子ども支援課・文化スポーツ課）</p> <p>■駅北親子ひろばスペースの夕方以降の活用を検討するとともに、近隣の本土児童館の今後の在り方について検討すること。</p> <p>■保育園の臨時職員の制度（8年を超えての採用制限）について、検討すること。（子ども支援課・人事課）</p> <p>■保健師、幼稚園教諭、保育士による連携や専門家の活用により要支援児の増加原因を分析し、減少に向けた取組を行うこと</p> <p>■福祉部が、障がいのある子どもの乳幼児・幼稚園／保育園／小学校の3ステージの引継ぎの円滑化について中心的な役割を担うこと。まず、その旨庁議に諮ること。</p>	<p>*幼稚園統廃合、認定子ども園、民営化に関する検討</p>

市民健康部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人材、市有施設） ⇒指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
保険年金課			■国民健康保険料の収納率高率維持に努めること	
市民課				* 駅北庁舎の窓口の総合化・休日開庁等の人員配置等について検証・見直し
保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ●公費助成の継続 ●県外医療機関利用者への助成継続 ●各健診を通して精度の高い乳幼児健診を維持するために安定した医師の確保 ●育児不安軽減を解消できるように子育てに関する団体やボランティア等との連携 ●階層別効果的な特定保健指導の実施 ●生活習慣病予防及び重症化予防対策のための医療機関との連携体制の推進 ●第2次たじみ健康ハッピープラン（平成25～34年度）に基づく健康づくり事業の推進及び進行管理 ●医療機器の整備・更新 ●政策的医療負担金の支払と評価 ●指定管理者評価委員会による事業評価 ●休日夜間医療体制の維持 	☆保健センター・子ども支援課の事業の連携・整理	<p><u>ITGK48プロジェクトによる医療費の削減も含めた効果の検証を行うこと。</u></p> <p><u>□市民病院のPRを積極的に行うこと。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健師地区担当制採用当初3年間（H26～28年度）の後半では、地区担当保健師の活動と公民館活動がともに連携した取組ができるようにすること。（保健センター、文化スポーツ課） ■地区担当保健師を3年かけ充実させ、その評価をすること。 ■検診受診率のアップ ■地域医療体制について、指定管理者、医師会、県病院との連携強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> * 市民の自主的な健康づくり活動を支援できる場づくりを検討 * 指定管理者（市民病院）の事業評価

経済部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総合実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> ●美濃焼ブランディング研究会の支援 ●大消費地での見本市、展示会への出展を支援 ●国内、国外への販路開拓を支援 ●美濃焼を使おう条例に基づく美濃焼の普及支援 ●シェア工房等の支援 ●国際陶磁器フェスティバル美濃 ●「き」業展、企業お見合いの開催 ●起業支援センターの運営 ●TMOによる中心市街地活性化事業の支援 ●「東濃ぐるりん観光事業」を活用した広域観光連携 ●「美濃焼こみち事業」を活用した着地型観光の広域連携 ●観光資源を使った観光誘致と情報発信 ●地産地消を推進する事業支援 ●新規就農者及び営農組織等の育成支援 ●女性の継続雇用に向けた企業への周知活動 ●女性就労者向けのキャリアアップセミナー ●シンチャレ等外部支援機関と連携した就活イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ☆勤労者センターの廃止 ☆笠原地区の産業振興各種補助金の見直し ☆東京ドームでのテーブルウェアフェスティバルの関わり方の見直し ☆文化工房の賃料の協議 ☆多治見市PRセンターの賃料の協議 ☆地場産業貿易振興の見直し ☆農業祭の運営方法の見直し ☆小口融資制度の見直し ☆やきもの産地交流連携推進協議会負担金の検討 ☆多治見フィルムエンジン、フィルムコミッションの検証と方針の決定 ☆勤労者生活安定資金預託金の見直し ☆陶磁器ギャラリーショールーム等整備事業のあり方の見直し ☆セラミックパーク美濃への職員派遣の検討 ●産業文化センターの今後のあり方 ●勤労者センターの廃止 ⇨産業文化センター ⇨文化工房 ⇨勤労者センター ⇨美濃焼ミュージアム ⇨駅北立体駐車場 ⇨駅西駐車場 ⇨豊岡駐車場 ⇨モザイクタイルミュージアム ⇨多治見駅北広場 	<ul style="list-style-type: none"> □商工会議所と連携し、女性や若年労働者の雇用環境整備を企業等に直接働きかけること。 □駅北ファームにおいて、ジョイフルとの連携を強化すること。 ■アマソンの食堂で、多治見市産の農産物を使ってもらえるよう調整・協議すること。（産業観光課・企業誘致課） ■観光協会の体制強化をすること。 ■JAと協力していわゆる水田三銃士の後継者の育成に取り組むこと。 ■市工業団地等への進出企業における障がい者の就労について経済部と福祉部で連携して取り組むこと。（産業観光課・企業誘致課・福祉課） ■地域のために活動している若手団体などが活躍できる場を提供し、知名度向上に向けたサポートを行うこと。 ■道の駅の整備可能性について検討する際には、防災拠点機能の付加や市内企業の製品展示などを視野に入れること。 ■意匠研究所の卒業生のネットワークを強化し、ながせ商店街の活性化に取り組むこと ■創造館のこれまでの経緯等、検証し、今後の方向性について検討すること ■南北自由通路の恒常的活用について、JR東海関係者とも調整し実施すること ■国・県の補助メニューの情報を収集し、農業事業者に対して提供すること。 	<ul style="list-style-type: none"> *新たな観光資源の活用 *パフォーマー登録制度の検討
企業誘致課	<ul style="list-style-type: none"> ●企業立地支援 ●進出企業への支援（アフターフォロー） ●事業所等設置奨励金の交付 ●雇用促進奨励金の交付 ●民間開発の誘導及び支援 ●長瀬テクノパーク整備 		<ul style="list-style-type: none"> ■アマソンの食堂で、多治見市産の農産物を使ってもらえるよう調整・協議すること。（産業観光課・企業誘致課） ■長瀬テクノパークは、H26～27年度で用地確保、H28～29年度で工事を行うこと。 ■市工業団地等への進出企業における障がい者の就労について経済部と福祉部で連携して取り組むこと。（産業観光課・企業誘致課・福祉課） ■本市への進出企業に対し、ニーズに応じた支援策を速やかに提案できるよう準備しておくこと ■民間開発による企業誘致促進のため、適切な支援を行うこと 	
陶磁器意匠研究所	<ul style="list-style-type: none"> ●産業と文化の両面から美濃焼を活性化する人財育成 ●陶磁器製品の安全性確認のための依頼試験 ●陶磁器業界における製品開発等へのデザイン・技術面の支援 		<ul style="list-style-type: none"> ■学科課程に上絵付技術者による授業を加えること。 	<ul style="list-style-type: none"> *ユニバーサルデザインやエコ的な製品などの商品化にむけた製品の研究開発 *三市の陶磁器研究施設の機能分担に関する検討

環境文化部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ←指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
環境課	<ul style="list-style-type: none"> ●環境基本計画進行管理 ●三者協議会の開催 ●独自の環境マネジメントシステムの運用 ●地球温暖化対策地域推進計画の実行と進行管理 ●地球温暖化対策実行計画の進行管理 ●市民、行政等の協働による環境教育、学習を推進する人財の育成と環境教育・環境学習の支援 ●まち美化推進協議会による事業実施 ●河川水の検査（水質、底質、ダイオキシン類） ●土壌の分析（ダイオキシン類、有害物質、重金属類） ●家庭ごみ・事業系ごみ発生の抑制・リサイクルの推進 ●ごみ処理費用に合った負担割合の検証 ●3センターの長期的なごみ処理方針の検討 ●三の倉センターの長期整備計画の検討・策定および大規模整備の実施 ●市営霊園補修工事 ●墓地需要調査 	<ul style="list-style-type: none"> ☆焼却場管理運営及び廃棄物処理施設の管理に伴う講習会、資格取得の精査 ☆生ごみ減量化の方策についての検討 ★事業施行同の添付資料（環境チェックシート）の簡素化の検討 ☆電気料金の削減 	<ul style="list-style-type: none"> □5年後の「たじみの自然展」を担えるような人財育成を行うこと ■実効的なコバエ対策を研究すること 	<ul style="list-style-type: none"> *市営墓地の適正管理と今後の墓地形態等の検討 *生ゴミの処理方法に関する検討
三の倉センター			<ul style="list-style-type: none"> ■3センターの長期的な整備方針の検討 	
大畑センター				
笠原クリーンセンター				

環境文化部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財・市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
文化スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ活動の支援 ●幼少期からの豊富なスポーツ体験の推進 ●学校施設の開放（グラウンド、体育館、武道場、テニスコート、プール） ●星ヶ台競技場の第2種公認の認定更新 ●星ヶ台運動公園全体整備計画の検討・作成 ●市民が主体となった芸術・文化活動の支援 ●多文化共生の推進 ●地域づくりのための生涯学習活動への支援 ●男性向け育児・料理講座など、女性の家事・育児の負担軽減につながる講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館の設置方針 ●笠原中央公民館（アザレアホール）の機能縮小 ●公民館等を集約した地域拠点施設のあり方 ⇨文化会館 ⇨三の倉市民の里 ⇨公民館（8館） ⇨根本交流センター ⇨学習館 ⇨図書館本館、子ども情報センター、笠原分館 ⇨屋外体育施設（17施設） ⇨総合体育館、笠原体育館 	<p>□星ヶ台競技場第2種公認継続改修工事に併せて多治見市輩出の優秀選手顕彰プレートを設置すること。</p> <p>■28年度の操法大会で、星ヶ台保育園を控室などとして利用できるよう調整すること。また、星ヶ台競技場トラックフィールドを模擬店の会場とするよう検討すること。操法大会は消防通が見るものではなく、市民に見せるものであることに留意すること。（消防総務課・子ども支援課・文化スポーツ課）</p> <p>■保健師地区担当制採用当初3年間（H26～28年度）の後半では、地区担当保健師の活動と公民館活動がともに連携した取組ができるようにすること。（文化スポーツ課、保健センター）</p> <p>■スポーツ指導者講習会後に、アンケート（評価及び翌年度の希望）を実施し、受講者の求める講演を実施できるようにすること。</p> <p>■ジュニアクラブ指導者について、体育協会登録者・未登録者ともに把握しリスト化しておくこと。</p> <p>■市立公民館が設置されていない校区における生涯学習活動を主体的に実施する団体の立上げについて検討すること。</p> <p>■星ヶ台運動公園全体の将来像を検討すること。（緑化公園課・文化スポーツ課）</p>	<p>*第70回全国レクリエーション大会の支援／観光PR</p>
くらし人権課	<ul style="list-style-type: none"> ●結婚相談所の開設及び運営 ●地域での見守り体制や自主防犯活動を支援 ●NPO法人設立補助金の活用を促進 ●NPO法人の設立認証 ●まちづくり活動補助制度の拡大 ●人権施策推進指針の普及及び推進 ●子どもの権利に関する推進計画の推進と検証 ●第3次多治見市子どもの権利に関する推進計画の策定 ●男女共同参画プランの総合的な推進と進捗状況の評価 	<p>☆結婚相談の見直し</p> <p>⇨市民活動交流支援センター</p>	<p>□防犯灯LED化事業について、補助期限を定めるとともにLED化の切替えが遅い地域については、地元議員・区長に直接切替えを進めるよう依頼すること。</p> <p>■まちづくり補助金の補助対象者と情報交換し、必要なサポートをすること。</p> <p>■全ての審議会、委員会に女性メンバーを入れること。</p> <p>■NPO団体間の活動連携を促進する仕掛けづくりの方策を検討し、仕掛けづくりを担う人材を模索すること</p>	<p>*NPO法人設立認可事務</p> <p>*結婚支援事業</p>

都市計画部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） →指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
都市政策課	<ul style="list-style-type: none"> ●風景づくりアドバイザーによる相談窓口の開設 ●大規模建築物等の審査 ●景観サポーターの育成 ●屋外広告物の適正管理 ●都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（岐阜県都市計画区域マスタープラン）の原案作成準備 ●市町村の都市計画に関する基本的方針（多治見市都市計画マスタープラン）の定期見直し準備 ●都市計画基本図の作成 ●都市計画基礎調査の実施 ●立地適正化計画の策定検討 ●路線バスの利用促進等 ●交通結節点における連携強化 ●公共交通戦略等に基づき交通需要管理施策の検討及び実施 ●コミュニティバスのルート・ダイヤ等の検証と見直し ●地域内交通導入支援 ●空き家リフォームおよび取壊しに対する補助の実施 ●平成22年度版多治見市計画道路網構想の見直し ●多治見市平和太平線整備基金の積み立て 		<p>□橋梁の点検などのメンテナンスを行うことができる人財育成を行うこと。（建設部・都市計画部・水道部）</p>	
開発指導課	<ul style="list-style-type: none"> ●地籍調査 ●木造住宅耐震診断事業 ●建築物耐震診断費助成事業 ●木造住宅耐震補強工事費助成事業 ●狭あい道路（市道）の後退部分の確保 	☆アスベスト含有調査費助成金の利用促進	■地籍調査事業については、全庁的な職員体制で取り組むよう検討すること。	
市街地整備課	<ul style="list-style-type: none"> ●市街地再開発事業の支援 ●駅北区分整理事業の推進 ●駅北区分整理区域内の幹線道路の電線類（電力、通信）を地中化 ●組合施行土地区画整理事業の支援 		<ul style="list-style-type: none"> ■区画整理地内の青空駐車場の地権者に対し、土地の高度利用等を促すよう取り組むこと。 ■虎渓用水広場横の市有地の活用について検討 	*神戸・栄土地区画整理事業区域内の保留地4,800㎡の今後の方針の検討

建設部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総合実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人材、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
道路河川課	<ul style="list-style-type: none"> ●浸水対策事業 ●脇之島川改良事業 ●橋梁耐震化 ●ため池等整備事業 ●若松交差点改良事業 ●土合橋改良事業 ●市道改良事業 (市道010200・513600・521606・522406・613804・861316線他) ●岐阜県への道路整備促進の要望 ●道路施設点検 ●橋梁長寿命化事業 ●たじみロード・サポーターに対する支援 ●河川愛護団体に対する支援 ●自動車・歩行者分離整備事業 ●バリアフリー事業 ●交通安全の普及、啓発及び指導 	<ul style="list-style-type: none"> ☆各種負担金の効果と継続にかかる再検討 ☆土岐川観察館のあり方の検討 ★市道の舗装補修の合理化の検討 ⇨土岐川観察館 	<ul style="list-style-type: none"> □橋梁の点検などのメンテナンスを行うことができる人財育成を行うこと。(建設部・都市計画部・水道部) □市道に埋設するガス管の占用料徴収を検討すること。 □ソーン30の駅南地区への新たな展開 □若松交差点のラウンドアバウト(環状交差点)による改良に向け、調査・研究を進めること。 □土合橋の長寿命化は、平成28年度に調査し、平成29年度に実施すること。 	
用地課	<ul style="list-style-type: none"> ●浸水対策事業（観音寺川） ●市道314300線改良事業 ●脇之島川改良事業（用地買収） 			
緑化公園課	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の緑のボリュームアップ ●風の道緑化植栽 ●保存樹・保護地区の保全 ●緑化団体支援 ●民有地緑化・生垣整備補助金 ●公園、児童遊園愛護会への支援 ●保健保安林の適正な管理 ●公園、児童遊園等の適正な施設内容、施設水準、施設配置の検討 ●(仮称)笠原記念公園(西)の整備 ●(仮称)笠原記念公園(東)の整備 ●住吉区画整理地内公園(1号)の整備 ●住吉区画整理地内公園(2号)の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ☆公園管理体制の整備促進 	<ul style="list-style-type: none"> □公園遊具を更新する際に配色等に配慮すること。 ■中心市街地に水と緑を充実できる方策の検討(市街地整備課・緑化公園課) ■里山の整備・管理について、土岐川グリーンベルト構想で行っている山以外でも、原材料を支給し、区や町内会や各種団体に参加を呼びかけて手入れをしてもらうこと。 ■星ヶ台運動公園全体の将来像を検討すること。(緑化公園課・文化スポーツ課) 	<ul style="list-style-type: none"> *公園への健康遊具の設置検討
建築住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ●民間賃貸住宅家賃補助 ●老朽化した市営住宅の集約 ●市営住宅の維持管理 			

水道部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 <input type="checkbox"/> H27年度市長提案 <input checked="" type="checkbox"/> H26年度以前からの継続事項	4. その他
水道課	●脇之島送水ポンプ場更新事業 ●滝呂台受水池新設事業 ●重要管路耐震化	★水道部の再編の検討	<input type="checkbox"/> 橋梁の点検などのメンテナンスを行うことができる人財育成を行うこと。（建設部・都市計画部・水道部）	*長期収支の改善
下水道課	●公共下水道への接続促進 ●下水道未普及区域の解消 ●下水道管渠の長寿命化 ●管渠の耐震化 ●土岐川左岸ポンプ場新設工事・防災活動拠点整備 ●土岐川右岸ポンプ場の増設工事 ●公共施設雨水貯留施設、個人設置雨水貯留施設費助成 ●マンホールポンプの長寿命化 ●下水処理場の耐震化 ●ポンプ場の耐震化	☆下水道事業の公営企業会計化 ★水道部の再編の検討		*浸水対策の推進
浄化センター	●処理場、ポンプ場の更新工事 ●処理場、ポンプ場の長寿命化対策 ●処理場、ポンプ場の維持修繕対策 ●マンホールポンプの長寿命化 ●下水処理場の耐震化 ●ポンプ場の耐震化			
月見センター				

会計課 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ↳指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 <input type="checkbox"/> H27年度市長提案 <input checked="" type="checkbox"/> H26年度以前からの継続事項	4. その他
会計課				※新財務会計システム導入の検討 (H29運用開始予定)

議会事務局 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 <input type="checkbox"/> H27年度市長提案 <input checked="" type="checkbox"/> H26年度以前からの継続事項	4. その他
議会事務局			<input type="checkbox"/> 市議会委員会のネット中継を検討すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 議事録を全文筆記から要点筆記とするよう、議会と引き続き協議すること。	

監査・選挙管理委員会 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 <input type="checkbox"/> H27年度市長提案 <input checked="" type="checkbox"/> H26年度以前からの継続事項	4. その他
監査委員・選挙管理委員会事務局			<input type="checkbox"/> 参議院選挙までに、投票開票事務の経費削減を検討すること。 (高校生アルバイト等の臨時職員の活用、開票立会人の点検省 略化)	*投票所の変更・見直しについて調査

教育委員会 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総合実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財・市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●「早ね 早おき 朝ごはん」運動 ●学校給食地産地消事業 ●学校施設整備指針の策定 ●老朽化した学校の電気変電設備の更新 ●非構造部材の耐震化 ●小泉小学校の全面改築 ●学校ICT事業・校内LANシステムにかかる教育用・校務用PC等のICT環境機器の更新 ●単独・近接校対応調理場の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ☆奨学資金貸与事業の見直し ●学校給食調理の業務体制の見直し ●余裕教室の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> □調理場整備においては、オール電化、維持修繕しやすい配管など効率的な運営環境を整備すること。（教育総務課・子ども支援課） ■小学校の洋式トイレ化の計画的な実施 	<ul style="list-style-type: none"> *食のうながっぱプロジェクトの推進 *給食費の悪質滞納者への法的手続き（支払督促）の実施 *長期学校整備方針の検討
文化財保護センター	<ul style="list-style-type: none"> ●指定文化財の修理や保護事業の推進 ●民俗芸能等地域の伝統芸能等の保存継承 ●企画展示、文化財講演会、講座などの開催 ●指定文化財や埋蔵文化財の解説看板の設置 ●文化財等に関する書籍の発刊 ●優れた美濃の古陶器の収集保存、活用 ●業関係等の地域の歴史民俗資料の収集、保存活用 ●市史編纂の計画立案 			<ul style="list-style-type: none"> *旭ヶ丘新収蔵庫の活用方法の検討 *住吉古窯群発掘調査事業の実施 *古陶器収集方針の検討
大畑調理場 共栄調理場 洗浄センター				
教育推進課	<ul style="list-style-type: none"> ●親育ち支援委員会・事務局会議の開催 ●親育ちモデル校区事業の推進 ●放課後児童クラブの実施、運営 ●青少年まちづくり市民会議を中心とした青少年健全育成活動の実施 ●中学校での30人程度学級編制の実施（全学年） ●学校運営協議会（コミュニティスクール）の指定と支援 ●地域ボランティアの活用（学習支援） ●スクールガードリーダーの配置（3人） ●学校教育活動充実推進事業 ●キキョウスタッフの配置と活用 ●インクルーシブ教育の推進 ●不登校児童生徒適応指導の実施 ●ほほえみ相談員の配置 ●ハイパーQJの実施と対応 ●スクールソーシャルワーカーの配置 ●さわらび学級の移転 	<ul style="list-style-type: none"> ☆適応指導教室の移転等の方針及び時期の検討 ●さわらび学級の建物の老朽化への対応策 	<ul style="list-style-type: none"> □要支援児が最良の教育を選択できるように、保護者へ関係医師から説明する機会を早期につくること。 	<ul style="list-style-type: none"> *インクルーシブ教育の推進 *教職員住宅の利用向上 *いじめの未然防止、早期発見・早期対応

教育委員会 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人財、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他
教育研究所	<ul style="list-style-type: none"> ●習慣向上プロジェクトたじみプランの推進 ●子どもの健康・体力づくりたじみプランの推進 ●英語教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・全小学校（但し、笠原小学校は研究開発学校の指定を受け小学校1年生からの教科として実施） ・全中学校 ●土曜学習講座を実施 ●小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」を活用した授業の充実（社会科・総合的な学習の時間） ●教師塾参考書の発刊 ●教師塾セミナーの開催（毎年夏季に20講座ずつ） 		<ul style="list-style-type: none"> ■中学校の体育の教員が集まる機会に、多治見市の体力テストの結果の傾向を示し、弱い部分に対する対策を具体的に示すこと。 ■体力・体格5指標の測定を定期的に実施し、5年間で全国平均に達するよう取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> *土曜学習の充実 *家庭の教育力向上に関する検討 *インクルーシブ教育の推進 *自尊感情調査（S-E調査）の実施及び活用

消防本部 課題一覧表

課名	1. 総合計画の推進 ●7次総実行計画	2. 行政改革の推進 ☆第7次行革（事務事業見直し） ★第7次行革（各課提案） ●第7次行革（組織・人材、市有施設） ⇨指定管理(所管施設の運営状況のチェック、評価)	3. 市長提案事項 □H27年度市長提案 ■H26年度以前からの継続事項	4. その他(部長引継等)
消防総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●人員及び消防車両、消防拠点施設等の適正配備 ●消防団活性化計画の進捗管理 ●第65回岐阜県消防操法大会の開催 ●中央北分団の車庫併設詰所を整備 		<p>□平成28年度操法大会のオープニング時に星ヶ台保育園児を出演させること。また、速報板について、瞬時にらせるよう検討すること。</p> <p>□北署の改築位置等について、検討すること。</p> <p>■28年度の操法大会で、星ヶ台保育園を控室などとして利用できるよう調整すること。また、星ヶ台競技場トラックフィールドを模擬店の会場とするよう検討すること。操法大会は消防通が見るものではなく、市民に見せるものであることに留意すること。（消防総務課・子ども支援課・文化スポーツ課）</p> <p>■将来消防士を志望したくなるように、小学校の避難訓練に人員をやりくりしてはしご車等の出動を増やせるよう努めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> *市北部の消防体制の検討（7次総へ） *女性消防団員の教育訓練 *市職員の消防団への加入促進
予防警防課	<ul style="list-style-type: none"> ●消防車両更新計画に基づく車両の更新 ●消防資器材の更新 ●耐震性防火水槽の設置 ●救急救命講習会を毎年10,000人に実施 ●119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を実施 ●AEDの更新整備 	<ul style="list-style-type: none"> ☆街頭消火器の設置及び使用方法の周知徹底 ☆AED活用体制の強化 	<p>□屋内に設置してあるAEDは、順次屋外に設置すること。</p> <p>□はしご車・防火衣の更新の方向性を平成28年前半に決定すること。</p> <p>□地域消防力の向上を図れるよう不要となった消防車両の自治会等への移管について検討すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> *住警器の設置率向上 *AEDの屋外設置 *AEDの貸し出し推進 *救命処置指導隊の活動の拡大
通信指令課	<ul style="list-style-type: none"> ●通信指令業務の共同運用についての調査研究 			
南消防署 北消防署 笠原消防署				